

意見検討結果一覧表

（案名：大規模公共事業再評価についての意見募集）

対象事業：地域連携道路整備事業（ネットワーク形成型）一般国道397号 小谷木橋（奥州市）

番号	意見	検討結果（県の考え方）	決定への反映状況
1	東日本大震災の余震で4/10～8/10まで平成23年度は全面通行止めと成ったという事だが、今回整備して「北上低地西縁断層帯」を震源とする直下型地震の地震動に耐えうるのか、「大規模公共事業評価 再評価調書」を一見した限りでは耐震性の明確なデータが示されておらず、はなはだ不安である。耐震性をキチンと確保する工事を行い、「北上低地西縁断層帯」を震源とする地震動や太平洋を震源とする地震の長周期地震動に耐えうる橋を整備して欲しい。	<p>「北上低地西縁断層帯」を震源とする地震動（内陸直下型地震）及び太平洋を震源とする長周期地震動については、道路橋示方書に基づき発生する確率は低い大きな強度を持つ地震動（レベル2）に対し、橋の耐震性能が確保されるよう設計を行っています。</p> <p>なお、レベル2については以下の2タイプの地震動を考慮しており、内陸直下型及び海溝型（長周期地震）について耐震性を確認しています。</p> <p>（タイプⅠ（海溝型））</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成15年十勝沖地震</li> <li>・平成23年東北地方太平洋沖地震</li> </ul> <p>（タイプⅡ（内陸直下型））</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成7年兵庫県南部地震</li> </ul>	C (趣旨同一)

「決定への反映状況」欄には、次に掲げる区分。

区分	内容
A（全部反映）	意見の内容の全部を反映し、計画等の案を修正したもの
B（一部反映）	意見の内容の一部を反映し、計画等の案を修正したもの
C（趣旨同一）	意見と計画等の案の趣旨が同一であると考えられるもの
D（参考）	計画等の案を修正しないが、施策等の実施段階で参考とするもの
E（対応困難）	A・B・Dの対応のいずれも困難であると考えられるもの
F（その他）	その他のもの（計画等の案の内容に関する質問等）